

非 常 警 報 器 具 及 び 設 備 点 検 票						
名 称	〇〇販売店				防 火 管理者	
所 在	岡崎市〇〇町字〇〇1番地2				立会者	〇〇 〇〇
点検種別	機 器 ・ 総 合	点検年月日	〇年 〇月 〇日 ~ 〇年 〇月 〇日			
点 検 者	氏名	点 検 者 所 属 会 社	社名	TEL 〇564-〇〇-〇〇〇〇		
	〇〇 〇〇		住所	岡崎市〇〇町字〇〇1番地2		
点 検 名 設 備 名	操作部・ 複合装置	製造者名 型 式 等	増 幅 器	製造者名 型 式 等		
点 検 項 目		点 検 結 果			措 置 内 容	
		種別・容量等の内容	判 定	不 良 内 容		
機 器 点 検						
非常電源 (内蔵型)	外 形					
	表 示					
	端 子 電 圧	V				
	切 替 装 置					
	充 電 装 置					
	結 線 接 続					
非常ベル・自動式サイレン	起動装置	周 囲 の 状 況				
		外 形				
		表 示				
		機 能				
	操作部・複合装置	外 形				
		表 示				
		電 圧 計	V			
		ス イ ッ チ 類				
	ベル・サイレン	ヒ ュ ー ズ 類	A			
		継 電 器				
		表 示 灯				
		結 線 接 続				
	ベル・サイレン	接 地				
		予 備 品 等				
		外 形				
取 付 状 態						
ベル・サイレン	音 圧 等					
	鳴 動 方 式	一斉区分相互再鳴動				
	表 示 灯					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

放 送 器 等 備 設 備	起 動 装 置	周 囲 の 状 況				
		外 形				
		押 し ボ タ ン 等				
		発 信 機 ・ 非 常 電 話				
		自動火災報知設備との連動				
	増 幅 器 等	周 囲 の 状 況				
		外 形				
		表 示				
		電 圧 計	V			
		ス イ ッ チ 類				
		保 護 板				
		ヒ ュ ー ズ 類	A			
		継 電 器				
		計 器 類				
		表 示 灯				
		結 線 接 続				
		接 地				
		回 路 選 択				
		2 以 上 の 操 作 部 等				
		遠 隔 操 作 器 の 連 動				
		非 常 用 放 送 切 替				
		地震動予報等に係る放送切替				
		回 路 短 絡				
		音 声 警 報 音				
		火 災 音 信 号				
	マ イ ク ロ ホ ン					
	予 備 品 等					
	ス ピー カー	外 形				
		取 付 状 態				
		音 圧 等				
		鳴 動 方 式	一斉区分相互再鳴動			
		音 量 調 整 器				
	表 示 灯					
警 鐘 ・ 等	周 囲 の 状 況		○			
	外 形		○			
	機 能		⊗	備考に記載	備考に記載	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 票中 ○印のあるものは、消防法施行規則（昭和36年自治省令第6号）第二十五条の二第二項第三号りに規定する地震動予報等に係る放送を行う場合に限る。

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。